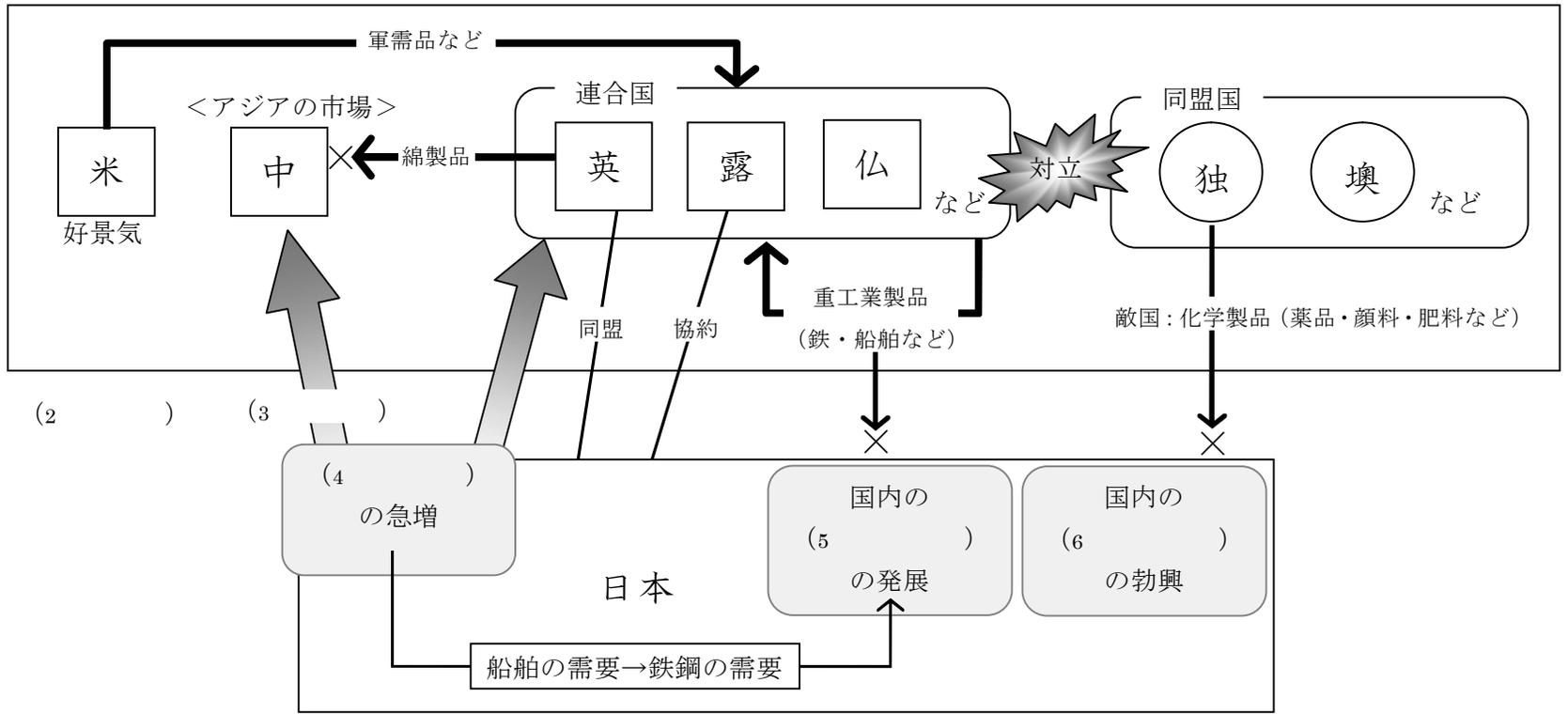
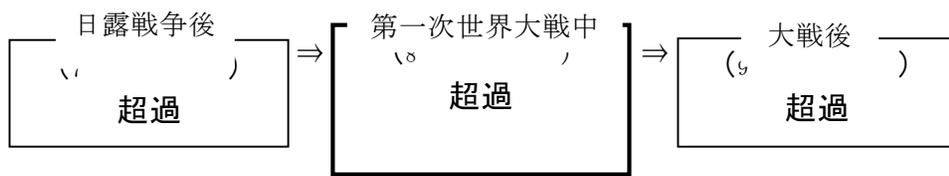


1 大戦の構図と好景気の背景



2 輸出の増加と工業の発展

1) 輸出入額の変化



→国際収支が好転 : 10 から に転換

2) 大戦景気が政治・外交に与えた影響

- ・寺内・原内閣がこれらの政策が展開できた理由
- 大戦景気に伴い 11

寺内正毅
西原借款、ロシア革命に対するシベリア出兵
原内閣
積極政策 (高等教育拡充、道路・鉄道網整備、産業・貿易振興、国防充実)

3) 工業生産額の急増

- ・ 12 生産額 > 生産額 (1919)
- ・ 特に重工業は 13 に立地



4) 需要が急増した労働力をどのように確保したのかをまとめよう。

14

5) 大戦景気における労働者と資本家

<一般の工場労働者>

- ・賃金は (15)
- ↓
- ↓しかし
- ↓
- ・民衆は窮乏
- ↳ 実質賃金は (17)
- ↳ ストライキは増加
- ↑
- ・その理由は 20

<資本家など>

- ・企業の利潤は (16)
- ↓
- ↓
- ↓
- ・富裕な「18」の出現
- ↓
- ↓
- ・さらに利潤を追求するため
- 21

← (19) の拡大 →

3 大戦景気から学ぶ経済の仕組み

1) 高度経済成長と比較しよう。

	大戦景気から読み取ることができる 経済の仕組み・法則などを挙げてみよう	高度経済成長と比較してみよう	
		○・×	×の理由
労働力の確保に関する事 こと			
※政府・企業・民衆のそれぞれの立場から考えてみよう 富・財などお金の流れに関する事 こと			
その他			

2) 高度経済成長以外で大戦景気と似た経済事象を挙げてみよう。
